

令和3年度県内市町村地方公営企業決算の概要（確報）

令和4年11月
みらい企画創造部市町村課

1 事業概要

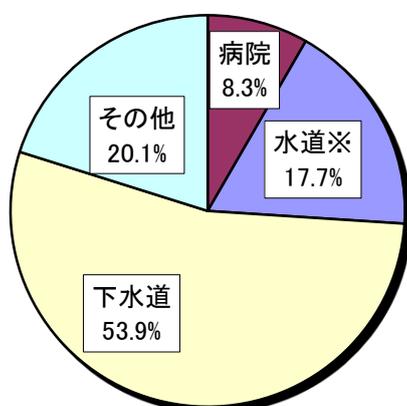
事業数・職員数

令和3年度決算の対象となった事業数は、前年度同の169事業となっている。また、職員数は前年度と比べて72人、1.6%増の4,522人となっており、主な要因として病院事業の職員数の増加が挙げられる。

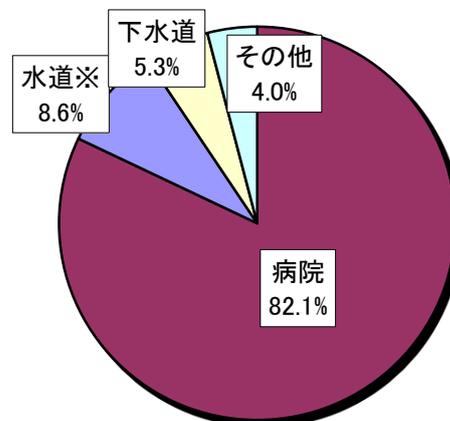
(単位：人)

	事業数		増減	増減率	職員数		増減	増減率 (%)
	令和3年度	令和2年度			令和3年度	令和2年度		
水道(含法適簡水)	30	30	0	-	387	390	▲3	▲0.8%
簡易水道	6	6	0	-	11	10	1	10.0%
工業用水道	2	2	0	-	2	2	0	-
交通	1	1	0	-	11	10	1	10.0%
電気	2	2	0	-	2	2	0	-
ガス	1	1	0	-	11	11	0	-
病院	14	14	0	-	3,712	3,648	64	1.8%
下水道	91	91	0	-	240	238	2	0.8%
市場	3	3	0	-	15	15	0	-
と畜場	2	2	0	-	4	4	0	-
観光施設	3	3	0	-	2	0	2	#DIV/0!
宅地造成	6	6	0	-	2	2	0	-
駐車場	1	1	0	-	0	0	0	-
介護サービス	7	7	0	-	123	118	5	4.2%
合計	169	169	0	-	4,522	4,450	72	1.6%

事業数の割合



職員数の割合



※含法適簡水

2 決算状況

(1) 決算規模

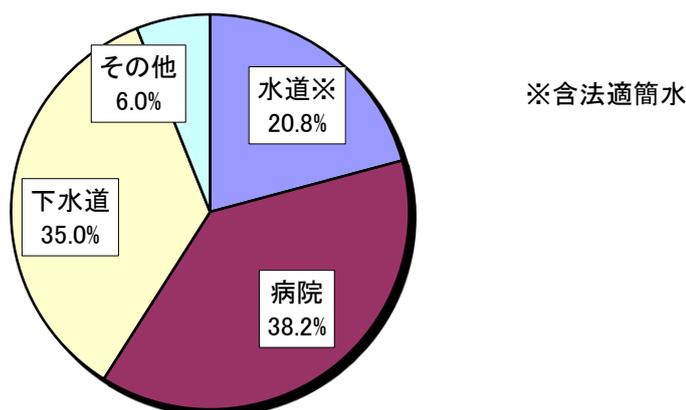
決算規模は、1,464億6,400万円で、前年度と比べて8億6,200万円、0.6%の増となっている。下水道事業及び電気事業で資本的支出が減少したが、病院事業で総費用、宅地造成事業で資本的支出が増加したことで全体としては微増となった。

なお、水道事業（含法適簡水）、病院事業、下水道事業の3事業で全体の94.0%を占めている。

(単位：百万円)

	令和3年度	全体に占める割合	令和2年度	増減	増減率
	水道(含法適簡水)	30,480	20.8%	30,687	▲207
病院	55,888	38.2%	54,881	1,007	1.8%
下水道	51,321	35.0%	52,466	▲1,145	▲2.2%
その他	8,775	6.0%	7,568	1,207	15.9%
合計	146,464	100.0%	145,602	862	0.6%

決算規模の割合



(2) 経営状況

【総収支額】

地方公営企業全体の総収支は、66億9,200万円の黒字で、前年度と比べて24億700万円、56.2%の増となった。主な要因としては、病院事業について、新型コロナウイルス感染症により減少していた医業収益が回復したこと等により総収益が増加したことが挙げられる。また、水道事業については、総費用の減少により、増加している。

(単位：百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
	水道(含法適簡水)	3,237	2,857	380
病院	2,278	192	2,086	1,086.5%
下水道	802	981	▲179	▲18.2%
その他	375	255	120	47.1%
合計	6,692	4,285	2,407	56.2%

※総収支額は、法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

【 黒字赤字別事業数 】

黒字事業数は前年度と比べて12事業増の160事業となった。

主な要因としては、水道事業（含法適簡水）、病院事業及び下水道事業において
 經常損益が改善したことにより黒字へ転じたためである。

（単位：団体）

	令和3年度		令和2年度		増減	
	黒字	赤字	黒字	赤字	黒字	赤字
水道(含法適簡水)	26	4	22	8	4	▲4
病院	11	3	8	6	3	▲3
下水道	89	2	85	6	4	▲4
その他	34	0	33	1	1	▲1
合計	160	9	148	21	12	▲12

※黒字、赤字は法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支による。

(3) 料金収入

料金収入は、867億円6,600万円で、前年度と比べて59億3,400万円の増となっている。主な要因は、宅地造成事業において土地売却が増加したことや病院事業において医業収益が改善したことが挙げられる。

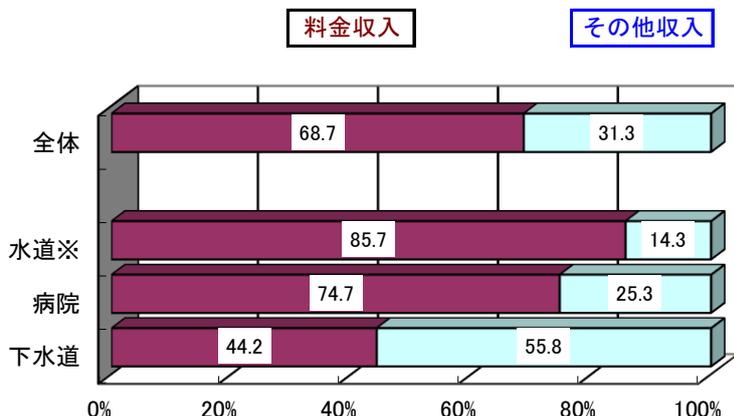
なお、総収益に占める料金収入の割合は、68.7%となっている。

（単位：百万円）

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
水道 (含法適簡水)	23,194 (85.7%)	22,992 (85.4%)	202	0.9%
病院	40,500 (74.7%)	38,498 (74.9%)	2,002	5.2%
下水道	16,391 (44.2%)	16,345 (43.8%)	46	0.3%
その他	6,687 (84.7%)	2,997 (69.7%)	3,690	123.1%
合計	86,772 (68.7%)	80,832 (67.4%)	5,940	7.3%

※（ ）内の数値は、総収益に占める料金収入の割合である。

総収益に占める料金収入の割合



※含法適簡水

(4) 企業債

【 企業債発行額 】

企業債発行額は、140億6,000万円で、前年度と比べて37億6,800万円、21.1%の減となっている。

(単位：百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
水道(含法適簡水)	1,359	1,331	28	2.1%
病院	1,559	2,475	▲916	▲37.0%
下水道	10,695	11,404	▲709	▲6.2%
その他	447	2,618	▲2,171	▲82.9%
合計	14,060	17,828	▲3,768	▲21.1%

【 企業債現在高 】

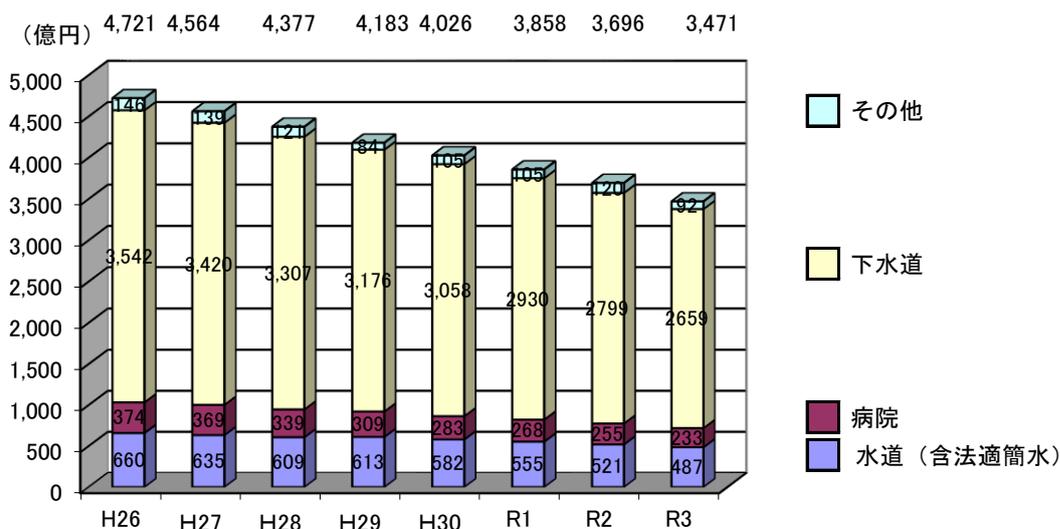
企業債現在高は、3,470億7,800万円で、前年度と比べて224億9,600万円、6.1%の減となっている。

企業債現在高を事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業（含法適簡水）、病院事業となっている。

(単位：百万円)

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
水道(含法適簡水)	48,722	52,130	▲3,408	▲6.5%
病院	23,314	25,521	▲2,207	▲8.6%
下水道	265,887	279,880	▲13,993	▲5.0%
その他	9,155	12,043	▲2,888	▲24.0%
合計	347,078	369,574	▲22,496	▲6.1%

企業債現在高の推移



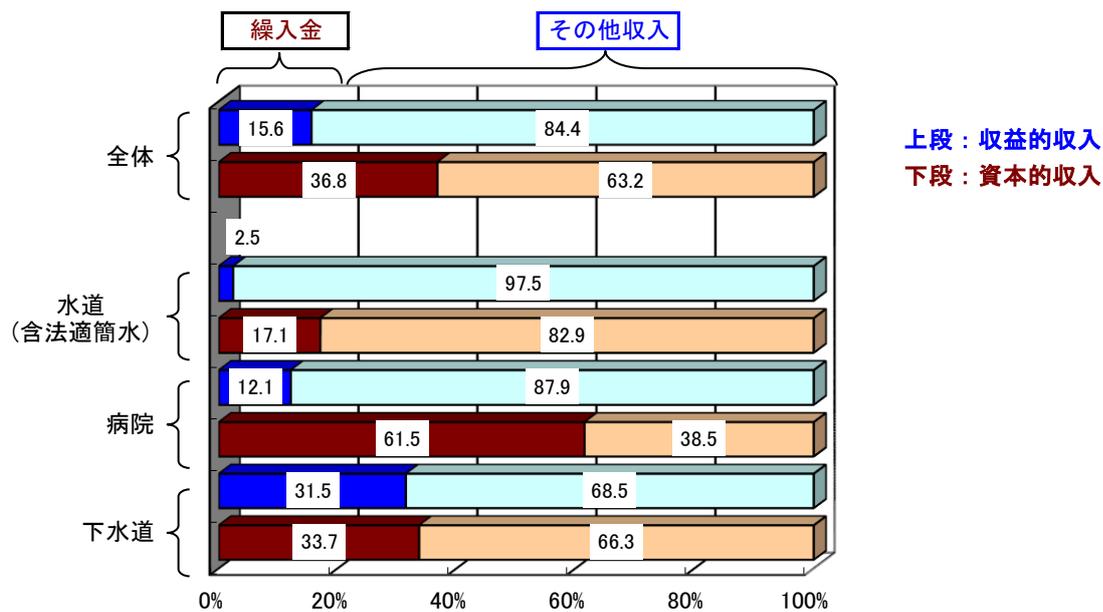
(5) 他会計繰入金の状況

他会計繰入金は302億9,400万円で、前年度と比べて2億800万円の増となっている。収益的収入では、主に下水道事業において繰出基準が下がったことにより基準内繰出金が減少している一方、病院事業において資本的収入における繰入金が増加した。

(単位：百万円)

		令和3年度	令和2年度	増減	増減率	
収益的収入	a	126,303	119,946	6,357	5.3%	
他会計繰入金	b	19,730	20,262	▲532	▲2.6%	
基準内繰入金		17,351	17,855	▲504	▲2.8%	
基準外繰入金		2,379	2,407	▲28	▲1.2%	
資本的収入	c	28,708	32,112	▲3,404	▲10.6%	
他会計繰入金	d	10,564	9,824	740	7.5%	
基準内繰入金		5,370	5,232	138	2.6%	
基準外繰入金		5,193	4,592	601	13.1%	
合計(他会計繰入金合計)	b+d	30,294	30,086	208	0.7%	
繰入率	収益的収入	b/a	15.6%	16.9%	▲1.3	
	資本的収入	d/c	36.8%	30.6%	6.2	

収入に占める繰入金の割合



(6) 建設投資額

建設投資額は221億6,200万円で、前年度と比べて32億900万円の減となっている。

病院事業及び水道事業（含法適簡水）については、前年度と比較し増加しているが、主に下水道事業、電気事業及び宅地造成事業において減少したことから、全体で減少となった。

（単位：百万円）

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
水道(含法適簡水)	8,323	8,119	204	2.5%
病院	2,990	2,830	160	5.7%
下水道	10,198	11,513	▲1,315	▲11.4%
その他	651	2,909	▲2,258	▲77.6%
合計	22,162	25,371	▲3,209	▲12.6%

(7) 累積欠損金

法適用事業における累積欠損金は、274億2,600万円で、前年度と比べて15億5,300万円、5.4%の減となっている。

なお、累積欠損金を生じている団体数は、水道事業（含法適簡水）3団体(3事業)、病院事業9団体(9事業)、下水道事業4団体(8事業)となっている。

（単位：百万円）

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
水道(含法適簡水)	75	65	10	15.4%
病院	26,456	27,650	▲1,194	▲4.3%
下水道	895	1,264	▲369	▲29.2%
合計	27,426	28,979	▲1,553	▲5.4%

(8) 不良債務・資金不足額

【 不良債務 】

法適用事業における不良債務を生じている団体は、下水道事業2団体となっている。

（単位：百万円）

	令和3年度	令和2年度	増減	増減率
下水道	5.8	3.2	2.6	81.3%
合計	5.8	3.2	2.6	81.3%

【 資金不足事業 】

資金不足を生じている団体は、ない。